

SPA962 での不規則な接続

目次

[概要](#)

[SPA-962 の音声や接続が途切れる場合、どうすればよいですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco Small Business 製品 (以前の Linksys Business シリーズ) のセットアップ、トラブルシューティング、およびメンテナンスを支援するドキュメントの 1 つです。

[Q. SPA-962 の音声や接続が途切れる場合、どうすればよいですか。](#)

A.

音声や接続が途切れる場合、アップストリーム帯域幅が、VoIP 通話をサポートするのに十分ではないことを意味しています。

ほとんどのサービスは G.711 コーデックを使用しており、これには通話ごとに各方向 80 kbps が必要です。たとえば、アップストリームが 128 kbps しかなく、ゲームプレーヤーも使用する場合、FTP セッションか他の機能が家庭内で実行されている時に電話で通話しようとする、VOIP 電話は音声パスをサポートするのに必要な帯域幅を得られなくなります。

VOIP プロバイダーで、G729 や G723 などの低帯域幅のコーデックをサポートしているかどうかを確認することもできます。

注: 回線 1 の [Audio Configuration] ですべてのコーデックが有効になっていることを確認します。

その後、コーデック強制選択コード (*) を使用してコールを発信します。たとえば、G729 コーデックを強制するデフォルトは *02729 です。[regional] タブの [Outbound Call Codec Selection Codes] ですべてのコードを確認できます。リストにあるコーデックをすべて試します。VoIP プロバイダーがサポートしているものは正常にコールされますが、サポート外のものは無効またはリオーダーになります。正常に動作するものを使い、どの音質が最も優れているかを確認します。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)